

宮古島市の健全化判断比率

宮古島市の平成24年度決算に基づく各数値は…

○「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」のいずれの指標も早期健全化基準(イエローカード)を下回る水準、「資金不足比率」の指標は、経営健全化基準を下回る水準となっており、健全であるといえます。

指標	宮古島市		早期健全化基準	財政再生基準	備考
	平成24年度	平成23年度			
①実質赤字比率	—	—	12.54%	20.0%	一般会計等の実質収支は約19億円の黒字となっています。 ※「—」の表示は、黒字を示しています。
②連結実質赤字比率	—	—	17.54%	30.0%	全会計の実質収支は、約25億円の黒字となっています。 ※「—」の表示は、黒字を示しています。
③実質公債費比率	9.0%	9.7%	25.0%	35.0%	【0.7ポイント改善】 繰上償還による公債費等の減少が主な要因です。
④将来負担比率	69.1%	89.6%	350.0%		【20.5ポイント改善】 繰上償還による借入金残高の減少が主な要因です。
⑤資金不足比率	—	—	経営健全化基準 20.0%		公営企業会計毎の資金不足額の事業規模に対する比率です。 ※「—」の表示は、黒字を示しています。

○早期健全化基準

健全化判断比率の4指標(①～④)のうち、いずれかが早期健全化基準以上となった場合は、財政健全化計画を策定し、自主的かつ計画的に財政の健全化に取り組むこととなります。

○財政再生基準

「将来負担比率」を除く健全化判断比率の3指標(①～③)のうち、いずれかが財政再生基準以上となった場合は、財政再生計画を策定し、国等の監督の下、確実な財政再建に取り組むこととなります。

宮古島市の実質収支・連結実質収支の状況

約19億円の
黒字

(単位:千円)

区分	対象会計		実質収支額		
			平成24年度	平成23年度	増減(H24-H23)
連結実質赤字比率 の対象	①	一般会計等	1,886,542	2,164,732	△ 278,190
	②	国民健康保険事業 特別会計	1,737	0	1,737
	③	介護保険特別会計	6,947	5,972	975
	④	後期高齢者医療 特別会計	537	476	61
	⑤	水道事業会計	594,881	498,786	96,095
	⑥	公共下水道事業 特別会計	0	0	0
	⑦	農漁業集落排水事業 特別会計	0	0	0
	⑧	港湾事業特別会計	1,531	25,837	△ 24,306
	計(①~⑧)		2,492,175	2,695,803	△ 203,628
⑨	標準財政規模	18,986,172	19,410,137	△ 423,965	
実質赤字比率(%) : ①/⑨		△ 9.94	△ 13.74	3.8ポイント	
連結実質赤字比率(%) : (①~⑧)/⑨		△ 13.13	△ 16.01	2.88ポイント	

連結では約25億
円の黒字

実際の報告様式に基づき「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」は負の値で表示されていますが、黒字であることを意味しています。